

三都政第668号

令和5年2月20日

三田市商工会

会長 松原 正武 様

三田市長 森 哲男



「長期未着手の都市計画道路の見直しに関する要望」に対する回答について

貴会におかれましては、本市まちづくり行政の推進につきまして、格別のご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和4年12月21日付「長期未着手の都市計画道路の見直しに関する要望」について、下記のとおり回答いたします。

記

都市計画道路は、目指すべき都市の将来像の実現に向けて、円滑な都市交通の確保や良好な都市環境の形成を図るために定めるものでございます。本市における都市計画道路の多くは、高度経済成長期における人口の増加、経済の成長、交通量の増大、市街地の拡大など、都市及び都市活動の拡大・膨張を想定して、計画決定されており、三田駅周辺の既成市街地においては、昭和34年に北摂三田ニュータウン計画に伴う人口の流入・増加を見越し、市街地の健全な発展と秩序ある都市空間の整備を図るため、計画決定しております。

現在、市内の都市計画道路は44路線あり、総計画延長は約66キロメートルで、このうち、約56キロメートルが整備を完了しており、計画延長に対する整備の進捗率は約85パーセントに達しております。

これまで都市計画道路の整備については、都市構造の変化とも密接に関連することから、市街地再開発事業や土地区画整理事業などの関連事業と併せて実施してまいりましたが、このたび、三田駅前市街地再開発事業の集大成となるCブロックの事業化の見通しや、対中町土地区画整理事業のまちづくりの方針が定まったことをうけ、令和5年度から、長期未着手の都市計画道路の存続、廃止に向けた計画の見直しを本格的に取り組むこととしております。

ご要望にございます「三輪下田中線」については、三田駅前周辺の東西を結ぶ重要な幹線街路であることから、市街地再開発事業との相乗効果による、賑わいの創出、交通の利便性、市街地環境の形成、防災機能の向上、土地利用の

増進などが期待され、「横山天神線」については、西山地区から三田幹線までの延長約280メートルの区間を延伸することで、都市計画道路のネットワーク化による交通環境の改善や沿道の活性化などの効果が期待できるものと考えております。また、「本町西山線」については、歴史的な面影を残す風情ある建築物が点在しており、街並み景観の保全や現状の道路交通量などから、計画の存続・廃止について検証してまいります。

見直しにあたっては、社会経済情勢の変化を踏まえつつ、円滑な交通処理機能だけでなく、沿道の土地利用への波及効果、災害時の緊急輸送路や避難経路、延焼防止としての機能、そして事業の実現性などを十分に検証しながら、整備すべき区間と事業化を必要としない区間について明確に示したうえで、都市計画道路の変更手続きを進めてまいります。

本市の更なる都市の発展と活力向上に向けて、早期の都市計画道路の見直しを行うとともに、順次、事業化に向けて取り組んでまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】

三田市まちの再生部 都市政策室 都市政策課

電話：079-559-5116

E-mail: tosi@city.sanda.lg.jp